

北葛だより

みっちゃんの宅配便

今井光子の県議会だより

日本共産党奈良県議会議員団

奈良市登大路町30奈良県議会内 Tel 0742 (27) 5291

今井 光子 広陵町馬見北3-4-25 Tel&Fax 0745 (55) 8725

メールアドレス: mituko38@amber.plala.or.jp



奈良県議会が意見書を全会一致で採択 沖縄県に次いで全国2番目

沖縄戦戦没者の遺骨等を含む地域の土砂を
基地建設の埋め立て等不使用しないで！

議会最終日、各会派に要請が届けられた「沖縄戦戦没者の遺骨等を含む地域の土砂を基地建設の埋め立て等不使用を求めようとする意見書」を可決しました。提案は創生奈良の和田議員、これに新生ならの尾崎議員と日本共産党の今井議員が賛同者になり、全会一致で可決しました。

沖縄では1945年沖縄戦で20万人の尊い命が犠牲になりました。特に糸満市など沖縄県南部の一角には奈良県出身者の戦没者をはじめ、多く

の戦争犠牲者が眠っています。同地に「魂の塔」が建立されていますが、そのすぐそばに、奈良県民が建立した「奈良県出身戦没者の慰霊をするため」の「大和の塔」（1967年11月建立）もあり、毎年おこなう戦没者慰霊の集いには県議会議員も党派を超えて参加をしています。

ところが、政府（防衛省・沖縄防衛局）は、この沖縄戦跡国立公園を含む糸満市や八重瀬町の山野の土砂を採掘して、辺野古の基地建設の埋め立てに使用する計画を発表しました。遺骨収集もす

すんでいない同地の、戦没者の遺骨を含む土砂を新基地の埋め立てに使用することは、犠牲者の人々の尊厳を冒し、「物言わぬ」戦没者を2度殺すような人道に反する行為です。

意見書は、遺族の方々や国民の悲嘆は計り知れず、絶対に許すことはできないとして、1、沖縄戦戦没者の遺骨等を含む地域の土砂を基地建設の埋め立て等使用する計画の中止を国に求める、2、遺骨の収集は国の責任で早期に行うよう求めています。

コロナ禍のもと県民生活、県民の安全安心を守れ
今井光子議員が反対討論

6月定例県議会は コロナ対策の補正予算を含む24議案、21の報告案件が上程され、日本共産党は3議案に反対。今井光子議員が反対討論を行いました。他会派は、討論をすることなく全員賛成でした。

コロナ禍に保健所を減らすな

議第70号は奈良県保健所設置条例の一部を改正する条例です。これは吉野保健所のエリアを従来内吉野保健所エリアであった五条市、十津川村、野迫川村を含めて五条市、吉野郡に改め、内吉野保健所を廃止するもの。結果、人口では県全体の4%ですが、面積は64%を占めることになります。保健所は憲法25条が国に義務付けた「公衆衛生の向上及び増進を担う機関です。新業務の追加、少ない人員で広い地域を担当し、過疎地域では自治体の専門職員の不足もあり、県の保健所に住民密着サービスの拡充が一層求められています。経済のグローバル化によって今後は新しい未知の感染症などの遭遇



6月定例県議会の最終日、
本会議で反対討論をおこな
う今井光子議員。

も懸念されるなか、新型コロナウイルス感染症で重要な役割を果たす保健所は充実こそすれ、減らすべきではないと主張しました。

広域道路より生活道路優先に

議第84号は「奈良県新広域道路交通ビジョン」、第85号は「奈良県新広域道路交通計画」。一体として意見を述べました。

今後、人口減少社会を迎えます。新広域交通ビジョンでは奈良県人口140万人のデーターを基本に考えた「30年先のビジョン」ですが、リニア新幹線、高速道路高規格道路整備を中心とした計画になっています。

すでに県人口は131万人です。中心市街地にとっては便利であっても人々が暮らす町や村の生活には身近な生活道路を、使いやすく安全にしてほしいという願いが強くあります。とりわけ168号線169号線は住民にとって「命の道」であり、がけ崩れなどによる通行規制は昨年168号線で55回。169号線で130回もありました。この抜本対策が求められます。

また地球環境の温暖化やコロナ後の社会を考えると「早く遠くに行く道路」よりも「地球環境にやさしい、ゆっくりゆったり安全な生活を楽しむ社会にふさわしい」計画が必要ではないでしょうか。

また、2000年滑走路を有する大型広域防災拠点施設は大規模な埋め立てを必要としており、その土砂はリニア新幹線のトンネル工事の土砂を埋め立てに充てることになっていますがその見通しも立っていません。今後想定外の大雨などによる土砂災害の危険が大きく、これらの計画に反対です。

元広陵古文化
の会長をされ
ていた坂野平一
郎さんがお亡くなりになって5年。残して
いただいた資料を多くの方に見ていただき、
いま地域に馬見丘陵公園があり、たくさん
の古墳や文化財があるのは、坂野さんなど
多くの人々の保存運動のおかげであること
を知ってほしいと、広陵町図書館で「馬見
古墳群を残した人々」の展示会を企画しま
した。▼坂野さんの心に残る言葉「文化財は
地元の人が立ち上がりてこそ保存するこ
とができる。」がフシリと響きます▼コロ
ナ禍でのオリンピック開催強行。コロナに
感染して「私のオリンピックは終わった」
と来日さえできないアスリートも。同じ条
件の下でフェアに競い合う五輪ではなくな
っています▼国民には我慢、オリンピックは
実施する。矛盾したメッセージしか出せない
菅内閣から、希望の持てる新たな政治に
変えないといけません▼みんなが立ち上が
って、声をあげれば政治は変えられます。

文教暮らし委員会

15の春を泣かせない教育を

定員割れ639人
不合格628人
県外流失全国1

文教暮らし委員会では県の高校入試問題を
取り上げました。

奈良県の問題点は、若者の県外流出率が全
国一高いことです。今年度の県立高校募集定
数変更は、その傾向にさらに拍車をかけまし
た。例年、特色選抜（前期）より一般選抜

（後期）の一部の普通高校で競争が激しくなるのが県外流出の原因です。
にもかかわらず、特色選抜で募集数を増やし、一般選抜で減らしたため、
不合格者が増え、県外流出は1500人を超えてしまいました。

県民のニーズにそって高校適正化を図るためには、専門家や県民の声
を広く集め、時間をかけて総合的に検討する必要があります。

奈良県は今年、県立高校適正化検証委員会をつくり、審議経過を公表
しましたが、次回から非公開にするとしています。逆行しています。

特色選抜と一般選抜という2回の入試を1回に戻すのも全国的な流れ
です。そのことを含め、しっかりした討論が必要です。

15の春を泣かせない。教育長は私の質問に全体的に検討することの
必要制を感じましたと答弁。かつて文部科学省は「志望者全員入学の理
想のもとに、選択試験は定員超過の場合のみ」と言っています。15の
春を泣かせないために頑張ります。

奈良県立高校入学者募集人数

	全体	特色選抜	一般選抜
令和2年度	7528	2592	4936
令和3年度	7088	2792	4296
増減	▲440	200	▲640

今年度は生徒の減少もあり県立高校全
日制で500人の募集が減らされました
が、特色選抜は200人増え2792人、
一般選抜は4296人の募集でした。

奈良県 高校入試 事情

入試実施の結果

＜特色選抜＞定員割れ324人、不合格130人

＜一般選抜＞定員割れ200人、不合格483人

＜二次募集＞定員割れ639人、不合格15人

最終的には639人の定員割れがあったにもかかわらず、3度の試験で62
8人が不合格を経験しました。

結果、県外に行った生徒は公立85名、国立28名、私立1388名、定
時制6名、過年度2名の計1509名。13.2%が県外です。

千葉県では今年から入試制度を前期、後期の2回を1回に変えたところ、倍率
が1.68と1.30から1.07倍と大幅に下がりました。

千葉県では入試を1回にしたことのメリットを次のようにまろめています。
メリット1、準備事務処理の負担が軽減、生徒も試験中は授業や部活が休
みで自宅学習の負担が軽減して無駄な時間から有意義な時間に。

メリット2、前期で4割以上が不合格でストレスが大きかったのがなくな
った。

メリット3、受験料が半分になった。

文部科学省は 選択試験を行うことについて「志望者全員合格の理想のも
と、定員超過の場合のみ」として選抜は例外的、定員超過の場合は学力検査
とコメントしていました。

今井光子県議

奈良県の子どもたちに選ばれる高校に、希望者が入れる
入試制度に見直すべき。せっかく税金を使って準備しているのに定員割れが
起きているのは問題。入試の在り方はどのように検討しているのか。

吉田教育長

年2回入学者選抜検討会を開いている。普通科で40人だけ
選抜というやり方は変更したが、今井議員の質問を聞いて対処措置的ではな
く適正化計画で学校が減り、地域に学校を残す中で入試の在り方を抜本的に
議論していきたいと思う。

日本共産党奈良県会議員団（山村幸穂団長、4人）は7月19日、
新しく就任した荻田義雄県議会議長に県民に開かれた民主的な議会
運営についての提案を、申し入れました。【写真】

共産党県議団の議会運営に関する申し入れは議長改選ごとにおこ
なっており、少数の会派の質問権拡大、少数意見の尊重、広報紙の
改善など、実現をしてきました。



請願者による請願趣旨説明の実現を 民主的議会運営

共産党県議団が新議長に申し入れ

今回の申し入れは、議会運営の申し合わせ事項を改定して、

- 1、現在は議員1人が年1回と決められている一般質問を、希望する議員全
員が議会ごとに行えるようにする
- 2、県議会に提出された請願について、その趣旨説明を請願者に認める
- 3、聴覚障がい者や難聴高齢者、県民に配慮して議場や委員会室に「ヒア
リンググループ」の設置やマイクをとおして発言が文字化されモニターに表
示できる「音声認識システム」を導入する、ことを求めました。

南部東部振興対策特別委員会

コロナ禍で輸入木材がストップ（ウッドショック） 今こそ国産材の出番

6月15日の南部東部特別委員会で今井光子議員はコロナ下で海外から
の輸入木材がストップして住宅建築などの仕事が止まり、関連業者が
悲鳴を上げています。今井県議は今こそ県産材を利用できるようにする
べきと質問しました。

今井光子県議 今、市場では奈良の木が出荷されず、和歌山の木が
一番高く売買されていると聞いて、奈良県と和歌山県と何が違うのか。
和歌山県は林業政策も一目瞭然で川上から川下までわかるようになって
いる。奈良の木を使って住宅建設やリフォームをした場合の助成制度は
予算が少なく4、5か月で終了。せめてそれくらい予算を増やして支援
すべき。

奈良の木活用審議会にもっと女性の委員を増やすべき。吉野高校アト
ニフォレストアカデミーができたが紹介写真を見ると、コンクリートの
塀に金属の看板。おかしいとは思わないのか。奈良県の林業を代表する
場所木の塀や看板に変えるべき。

県 予算については検討したい。女性の委員を増やす方向で考える。
吉野高校とのすみわけができフォレストアカデミーを全面改装するので
その時に行う。

「生理の貧困」 支援が広がっています

コロナ禍で、必要な時に生理用品が買えない「生理の貧困」が社
会問題になるなか、市町村が防災備蓄物資の生理用品を活用して無
償配布する事業が広がっています。

県内では4月に平群町で始まったこの取組は、6月には奈良市、
7月に五條市でも取り組まれ、実施市町は10市9町になりました。

＊＊

北葛城郡4町では、すべての町で取り組まれています。

	配布場所		防災	予算	その他
	役場	社協＊	学校	備蓄	措置
王寺町	○	○	・	○	○
上牧町	○	○	・	○	・
河合町	○	○	・	○	○
広陵町	・	○	○	○	・

＊保健センターや社協窓口

データでみる
北葛城郡

「種類を選べない」など、支援の事業をすすめていく上での課題
はありますが、困りごとに直面している人を支援する取組は、
引き続き、返却不要で小中高校トイレなど学校配置、公衆ト
イレへの配置など、さらに拡がるのが期待されます